

## 応用物理学会講演会シンポジウム

場所：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

開催日	時間	会場	テーマ	世話人(所属)
8/30 (水)	13:00~17:00	プリズムハウス 2F P201-H	多元系機能材料研究会企画 多元系蛍光体の設計、作製、および応用 –新しい展開は何か–	原 和彦(静岡大) 三宅 秀人(三重大)

内容	多元系材料は、様々な応用分野が広がっている。特に蛍光体を中心とした発光材料は、今日の薄型ディスプレイの普及と相まって、非常に関心が高く、盛んに研究が行われている。本シンポジウムでは、の母体となって「多元系蛍光体の設計、作製、および応用」と題して、多元系蛍光体の理論的アプローチ、作成と評価、デバイスの講演を行い、「新しい展開は何か」を明らかにする。		
主題	多元系機能材料研究会企画 「多元系蛍光体の設計、作製、および応用–新しい展開は何か–」		開始時間 ~ 終了時間 13:00 ~ 17:00

講演題目	講演時間	勤務先(略称)	講演者名
イントロダクトリートーク:多元系蛍光体の設計、作製、および応用	13:00 ~ 13:10	静岡大	中西 洋一郎
FED 蛍光体の現状と課題	13:10 ~ 13:40	双葉電子	伊藤 茂生
GaN 系蛍光体の開発とVFD 応用	13:40 ~ 14:10	三重大	三宅 秀人
蛍光体の電子構造 –理論的アプローチ–	14:10 ~ 14:40	関西学院大	小笠原 一禎
休憩	14:40 ~ 14:55		
多元系蛍光体に添加された発光中心の状態を知るには –XAFS による解析–	14:55 ~ 15:25	SPring-8	本間 徹生
レーザーアニールにより形成した希土類付活 SrGa <sub>2</sub> S <sub>4</sub> 薄膜蛍光体の発光特性	15:25 ~ 15:55	日本製鋼所	清野 俊明
CaAlSiN <sub>3</sub> :Eu(CASN)赤色蛍光体の作製と白色 LED への応用	15:55 ~ 16:25	三菱化学	上田 恭太
窒化物系蛍光体開発の動向と Eu 付活 Sr サイアロン蛍光体	16:25 ~ 16:55	東芝	福田 由美
クロージング	16:55 ~ 17:00	静岡大	原 和彦